

2023 年（現在）

2040 年に向けて 取組は、2023～2027 年の 5 か年で実施

魅力

- ・災害リスクが比較的低い地域。
- ・良好な住環境のある戸建住宅。
- ・‘五山五丘三溪一流’構想の豊かな公園緑地等（みなみ野の丘公園、栃谷戸公園など）。
- ・身近な自然、里山環境、兵衛川の桜並木、四季の花の彩。
- ・整った都市基盤。安心感のある広い歩道。
- ・商業施設、教育施設等の公共施設が立地し、利便性が高い。
- ・隣接する地域に、東京工科大学ほか、業務、企業の研究所等が立地。

課題

- ・みなみ野中学校区は、市内のニュータウンの中では比較的新しいまちであり、将来の高齢化や人口減少を念頭におきつつ、次のようなまちづくりの課題があります。

(ア) コミュニティの醸成

- ・町会の加入率が下がるなど、コミュニティが希薄になるおそれ。
- ・災害時など、地域の情報共有、助け合いのためには、普段から、コミュニティを醸成していく必要がある。
- ・住民それぞれの年代や立場、まちづくりへの考え方を尊重しつつ、住民相互につながる機会や場、仕組が必要。

(イ) 地域を引き継ぐまちづくりの担い手の確保

- ・将来の高齢化、さらには人口減少を見据え、若者と世代交代をする仕組が必要。
- ・大学、地元企業の立地がある一方で、地域とのつながりが希薄。大学や地元企業との連携を深めつつ、まちづくりの担い手の確保が必要。
- ・みなみ野へ転入する人がいる一方、転出する若者が多いため、将来、戻って来なくなるまちにすることが必要。

(ウ) 地域資源の有効活用

- ・地域の魅力を維持し、高めていくためには、地域を取り巻く豊かな自然環境、公共施設や商業施設、大学・企業立地など、地域資源のさらなる有効活用が必要。

将来ビジョン

**集まり、つながり、風の生まれるまち
～ 人、自然を豊かに愉しむ 八王子みなみ野～**

アクションプランの柱

取組の候補

**みんなが
集える場を
つくる**

- ・誰でも安心して、気軽に集える居場所づくりに取り組みます。
- ・地域の居場所を発掘し、共有しながら、ふれあい、子育て、健康づくり、習いごとなど、多彩な居場所をつくり出します。

**みんなが
楽しくつながる
機会をつくる**

- ・誰もが楽しみ、仲良しになれる機会づくりに取り組みます。
- ・豊かな地域資源を活かして取り組むことで、みなみ野を知ってもらう機会にもなります。

**地域の魅力を
広く発信・共有
する**

- ・みんなの集いの場、つながる機会づくりを通じ、地域の魅力を広く発信・共有していきます。
- ・「口コミ」の力を活かせる、情報発信に取り組みます。
- ・アピール力の強いプロジェクトにチャレンジします。

**若者の力で、
次代につなぐ**

- ・積極的に、子どもや大学生などの若者に参加してもらえるまちづくりに取り組みます。
- ・参加を通じて、地域の魅力、活動を次の世代につなぐ人が育つ、好循環まちづくりを目指します。

○私の居場所づくり

- ・住民が思い思いに過ごせる、多世代の憩いの場づくり。
- ・カフェ、コミュニティビジネス、子どもの居場所など日常的な憩いはじめ、お披露目会（学校の部活、吹奏楽）、駅前のお祭りなど、選べる憩い。
- ・公共施設や公園、店先・個人宅など、まちの様々なスペースの活用。居場所の発掘・シェアとセットでの取組み。借りやすい、貸しやすい環境づくり。
- ・地元行事の充実（内容、参加者）など、既存活動を有効活用。
- ・居場所のネットワーク化。

○みなみ野のみどころツーリズム

- ・みなみ野見どころをめぐる散策ツアーの企画・運営。
- ・いろいろなテーマに応じたモデルコース・マップづくり。
- ・自然観察、写真コンテスト、俳句大会、農とのふれあい、健康、ダイエットなど、様々な学び・体験付。
- ・スペシャリストを交えた、地域の魅力発信の機会にもなる。
- ・コース・マップを充実する新たなみどころの発掘・共有、さらには、つくることにもチャレンジ。

○発信拠点 みなみ野

- ・さまざまな地域情報の集約化、発信のためのネット上のプラットフォーム（土台）づくり。
- ・モデルコース・マップの発信、ツーリズム告知や、居場所のシェア、居場所イベントのPR、地域の人材発掘やマッチングなどに活用。
- ・ホームページ、SNS、メタバースなど、いま時のツールの活用。

○集え、若者

- ・地域活動への若者参加の促進。
- ・若者 - 地域が win-win になるための仕掛け、仕組みづくり。
- ・各アクションプランで実装。
- ・小中学校の活動との連携や、東京工科大学、地元企業との連携。

共通テーマ

カーボンニュートラル

地域防災

公共施設マネジメント

検討の視点

DX